

市内3高校の魅力を伝えます!

高校魅力化全力通信

vol.43

今月は 菊池女子高校
問い合わせ先 ☎0968(25)3032

菊池っ子だより

元気いっぱい! 夢いっぱい!

vol.86

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。
☎学校教育課 ☎0968(25)7231

七城中学校

学 びいっぱい夏の過ごしました

6月29日・30日・7月1日



七城の文化財を学び、下校中に見つけた児童もいました。田植えでは、うるち米ともち米の苗を植えました

6月29日に、1年生が人権月間の人権学習の取り組みとして水俣学習を行い、語り部の杉本肇さんによるオンライン講話を受講。翌日には、2年生が「熊本地震被災文化財復旧情報発信出前授業」を受け、文化財を残すことについて話し合いました。7月1日には、全学年で田植えを実施しました。

菊池北中学校

情報機器から心身を守るために

7月3日



生徒は「メールの言葉一つで人を傷つけることや深夜までのネット利用は健康に悪いことが分かった」と理解を示していました

教育講演会で、(株)ピットクルーの方に情報安全や情報モラルについて話してもらいました。携帯電話・スマートフォンは、便利なツールである反面、心身が危険にさらされる可能性があります。本校では、情報機器の利用について、PTAや地域・家庭での話し合いの下、ルールづくりを行って来ました。

泗水小学校

地域の皆さんに支えられて

7月6日、7月12日



丸付けと同時に温かい言葉をもらい、児童らは笑顔に。合志川の探検では、多くの生物が住む地域の自然を一層好きになりました

地域の皆さんに教室で丸付けをしてもらう「赤ペン先生」を2年振りに実施。22人の赤ペン先生に低学年が丸付けをしてもらいました。2年生は合志川を探検し、地域の方に川の生態や環境について教えてもらいました。泗水小を支えてくださる地域の皆さんに感謝し、これからも活動を続けていきます。

旭志小学校

水の危険から身を守るために

7月19・20日



カヌーにも挑戦し、バランスを取りながら漕ぐ体験も実施。体の力を抜いて空のペットボトル1本で全身を浮かせることができました

夏休み直前に、B&G海洋センターの協力の下、全学年を対象に水辺の安全教室を実施。ライフジャケットや空のペットボトル1本を使って水に浮く方法のほか、ペットボトルを要救助者に届ける救助方法を学びました。水の危険から身を守り、水と上手に生活していくことを学ぶ時間となりました。

花房小学校

ポッチャの楽しさを伝えるために

9月10日



林先生とともに取材を受けた児童らは「緊張したけど、ポッチャの楽しさを伝えられて良かった」と話していました

本校ではスクールサポートスタッフとして、パラリンピックの正式種目「ポッチャ」の県代表の林正先生が勤務しています。今回、林先生が児童らにポッチャを指導する姿を熊本県民テレビが取材。これからも障がい者スポーツや特別支援教育を学び、人権教育を大切にする学校を目指します。

メキシカンフードに挑戦!

7月9日、普通科の1・2年生は、多様性を学ぶグローバルクラスメートの授業でメキシコの文化について英語で学びました。
授業ではトラン先生とヘレン先生から、ICT交流を続けているアメリカ・ニューメキシコ州の若者が食べているメキシカンフードのタコスとケサディーヤの作り方をオンラインで習い調理しました。



第49回きもの着付選手権 熊本大会

家庭科では1年生から和服構成を学びながら浴衣を製作しています。3年次の着付けの授業では日本和装学園熊本本校の山田京子先生指導の下、着付けの他、和服を着る際の所作まで学びます。
7月25日に熊本市中央公民館で行われた着付の熊本大会には3年生5



⑨から熊本大会に出場した永井璃子さん、園木咲さん、杉本藍さん、久藤愛莉さん、堀田ましろさん

多文化共生日本語講座

〈中国語を学んでみよう編〉

台湾の台北市出身の王士杰さんを講師に迎え、オールチャイニーズで中国文化と中国語の基礎講座を行いました。同じ「ma」でも複数の発音があったり、日本と同じ漢字でも違う発音だったり、文化の違いを言

人が出場。礼節を基本とした美と技を重要ポイントに、鏡を見ずに10分で振袖着付を完了させます。一人一人が自分のイメージに合った着物や帯、小物を身に付け、晴れやかな振袖姿で観客を魅了しました。
【優勝・熊本代表】杉本藍さん
【準優勝】久藤愛莉さん
【準優勝】園木咲さん

保育の心は母心

〈ベビーマッサージで伝えよう〉



肌に直接触れることで幸せホルモンと呼ばれるオキシトシンが分泌されるといわれています。

語面から感じ取ることができました。日本の学校生活との違いや、多民族国家ならではのバラエティーに富んだ文化にも触れ、さまざまな文化が織りなす異国情緒あふれるひと時となりました。お互いの文化背景の違いを知り、理解することが言語習得への近道であることを再確認する貴重な経験となりました。

郷土芸能部・剣道部

全国へ

【郷土芸能部】8月4日、紀の国わかやま総文2021「吟詠剣詩舞部門」に県高等学校文化連盟吟詠剣詩舞専門部合同チームとして出場しました。菊池一族をテーマにした構成吟「筑後河を下り、菊池正観公の戦處を過ぎ、感じて作有り」と題し、日頃、地域の皆さんに披露している菊池千本槍を舞いました。6月から舞踊団「花童」の中村花誠理事長の指導の下、練習に励んできた成果を大舞台で披露することができました。
【剣道部】令和3年度熊本県高校総体女子個人の部で、小場佐一花さん(3年)が準優勝、西萌々子さん(3年)が第3位に入賞し、九州大会に出場。小場佐さんは8月に石川県で開催されたインターハイに出場しました。

参加者募集中 / 体験入学を実施します!

10月24日(日) 午前9時~正午

感染症予防対策を万全にして、今年度3回目の体験入学を行います。詳しくはホームページをご覧ください。



菊池女子高校 検索